



# かぞ 市議会だより

発行日／平成29年5月15日

発行／加須市議会

〒347-8501 加須市三俣二丁目1番地1

TEL 0480 (62) 1111(代)

<http://www.city.kazo.lg.jp/>

◎第31号◎

## 目次

第1回定例会のあらまし……………	P 2～3	議案等に対する質疑……………	P 4～5
市政に対する一般質問……………	P 6～11	議案に対する討論……………	P 11
議案等の審議結果……………	P 12～13	委員会の審議内容……………	P 14～15
議会改革に関するアンケート集計結果……………	P 16～17	議員活動紹介……………	P 18

# 第1回 定例会の あらまし

平成29年第1回定例会は、2月17日から3月17日までの29日間の会期で開催しました。

今定例会におきましては、平成29年度一般会計予算をはじめとした市長提出議案59件、議員修正案1件を審査し、44件を原案可決、1件を否決、15件の人事案件に同意しました。

なお、詳細につきましては12ページ及び13ページをご覧ください。

## 一般会計の歳入歳出別内訳

平成29年度一般会計当初予算

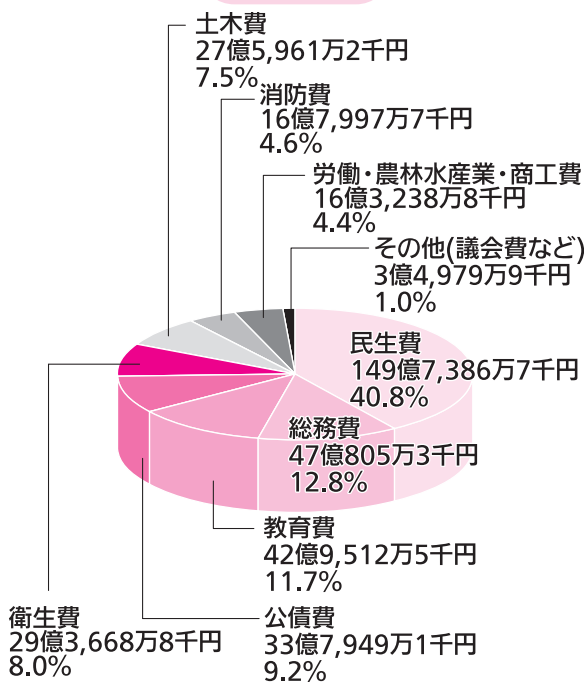
総額 367億1,500万円

(前年度比▲5.5%減)

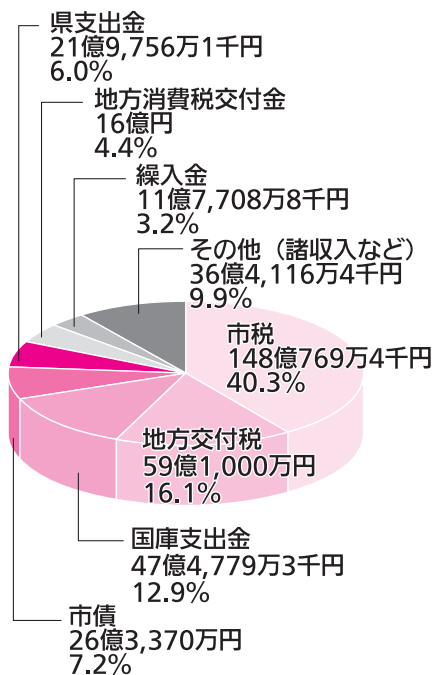
# 平成29年度

# 当初予算等 可決

### 歳出



### 歳入



### 歳入

**市税** 個人市民税は給与所得者数の増などによる所得額の伸びに、年齢層ごとの所得の増減を勘案した結果、前年度比0.8%の増、法人市民税は現在の調定状況を勘案し、前年度比5.4%の減、固定資産税は地価は下落しているものの、家屋については新築による増加を償却資産については新たな設備投資等を勘案し前年度比2.1%の増など市税全体では前年度比1.1%の増となりました。

**地方交付税** 合併算定替による増加額の縮減等を勘案し、前年度比2.3%の減となりました。

**市債** 騎西総合支所庁舎耐震改修工事や加須市民運動公園野球場再整備工事等の財源とし、第二保育所移転新築工事等が完了したことなどにより前年度比25.5%の減となりました。

### 歳出

**総務費** 魅力発信力の更なる向上を目指し、市公式ホームページシステムの更改経費や動画コンテンツの経費、また、交通手段の確保のため、路線バスの黒字化対策への支援などの経費を計上し、前年度比1.1%の減となりました。

**民生費** 日本一子どもを産み育てやすいまちを目指すため、保育環境の整備・充実を図る経費や、高齢者や障がい者が暮らしやすいまちを目指すための経費を計上するなど前年度比1.3%の減となりました。

**衛生費** 埼玉一の健康寿命のまちづくりのため「かぞ健康マイレージ」を実施する生活習慣病予防事業や、済生会病院を誘致する経費、初期・2次・3次救急医療の支援に係る経費を計上するなど前年度比3.8%の増となりました。

**教育費** 子どもの学びの応援、市民の生涯学習を支援するための経費、学校施設の耐震化を推進するための経費を計上するなど前年度比15.1%の減となりました。

## 平成29年度会計別予算額一覧表

会計名	予算額	対前年度増減率	
一般会計	367億1,500万円	▲5.5%	
特別会計	住宅新築資金等貸付事業	34万2千円	▲79.8%
	国民健康保険事業	158億480万円	0.6%
	国民健康保険直営診療所	1億1,910万円	0.2%
	後期高齢者医療	10億3,360万円	3.5%
	介護保険事業	80億6,040万円	5.2%
	農業集落排水事業	6億4,930万円	▲9.8%
	不動岡土地区画整理事業	180万円	▲10.0%
	三俣第二土地区画整理事業	4千円	▲100.0%
	野中土地区画整理事業	9億7,355万円	182.8%
	栗橋駅西（大利根地区）土地区画整理事業	2億6,330万円	100.1%
	河野博士育英事業	523万円	0.2%
	小計	269億1,142万6千円	4.5%
企業会計	水道事業	45億4,222万5千円	▲0.3%
	下水道事業	34億8,574万5千円	▲11.0%
	小計	80億2,797万円	▲5.3%
合計	716億5,439万6千円	▲1.9%	

**一般会計**…市税や地方交付税などを主な財源とし、福祉や教育、道路の整備など様々な分野の仕事を行うための会計です。

**特別会計**…国民健康保険や農業集落排水のように、保険税や使用料などの特定の収入により特定の事業を行うための会計です。

**企業会計**…地方公営企業法の適用を受け、地方公共団体が経営する水道や下水道のように、その事業収入により経営を行うための会計です。

主な議案の一部を紹介し  
ます。

### 一般会計補正予算 (第6号)

・道の駅きたかわべ物産販売  
施設管理運営事業  
(2324万6千円)

地方創生拠点整備交付金を  
活用して、道の駅きたかわべ  
物産販売施設やレストラン等  
を改修するための設計・工事

費及び備品を購入するための  
経費です。

・医療体制確保基金事業  
(285万円)

・済生会病院誘致事業  
(203万円)

医療体制確保に対するふる  
さと納税の寄付金等の基金へ  
の積立、また、済生会病院誘  
致に向けた用地取得に要する  
事務経費です。

・観光資源活用事業  
(267万2千円)

平成27年度に作成した、観  
光ガイドブック「るるぶ加須」  
を増刷するための経費です。



## 条例

◇加須市自転車の安全利用に  
関する条例

市民の安全を確保するため、  
自転車の安全利用について自  
転車利用者等の責務を明らか  
にし、自転車事故の防止及び  
自転車の安全利用の推進に関  
し、必要な事項を定めるもの  
です。

## 人事案件

【農業委員会委員の任命につ  
き】

遠井 勝氏 (日出安在住)  
野川 良翁氏 (馬内在住)  
江森 正氏 (北篠崎在住)  
小倉 和夫氏 (栄在住)  
早川 初男氏 (平永在住)  
野口 悦夫氏 (南大桑在住)  
栗原 光夫氏 (上種足在住)  
矢島 征雄氏 (下谷在住)  
岡島 敏雄氏 (間口在住)  
塩崎 博氏 (鴻荃在住)  
坂本 君夫氏 (内田ヶ谷在住)  
田島 啓司氏 (船越在住)  
関口 政司氏 (内田ヶ谷在住)  
山岸 和男氏 (麦倉在住)  
柳田 浩氏 (細間在住)



# 私たちが慎重に チェック

## 可決された 主な議案等 と 質疑

### 施政方針

#### 《地域医療体制の充実》

**議員** 済生会栗橋病院の誘致に向けた済生会栗橋病院との覚書に基づき市のこれまでの取り組みについて伺います。

**健康医療部長** 市をあげて取り組んでまいりました用地の確保については、今年度中にすべての土地の売買代金の支払いまで行う予定であり、平成29年度当初から仮登記や測量を行い、その後は済生会と具体的な協議を進めながら、農地転用の手続きや土地の造成などを進めてまいります。また、財政支援の準備としては、平成28年6月議会では医療体制確保基金を設置し、病院建設等に充てるため25億を積み立て、12月議会でも5億円を積み増し、下限ではありますが、合計30億円となったところです。

また、済生会栗橋病院が病院施設のあり方の検討などを行うため、平成28年7月に設置した「済生会栗橋病院あり方検討委

員会」もこれまで6回開催され、直近の2月15日に開催された委員会で済生会栗橋病院が作成した、栗橋病院施設整備基本構想(案)が示されました。この基本構想(案)の結論は、①第一次再整備として、入院機能209床と外来機能を備えた新本館を施設敷地外に建設する、②関係団体の協力を得て、資金確保の目的が立った段階で、第二次再整備として現本館の再整備を実施する、となっております。

3月下旬に開催される次の第7回で、あり方検討委員会は終了となる予定であり、5月に開催される埼玉県済生会の支部理事会上に結論が提案されると伺っております。引き続き、市内への済生会病院の誘致の実現に向けて、最大限の努力を重ねてまいります。

#### 【関連議案】 済生会栗橋病院の一部機能の本市への移転に係る用地を取得する議案可決

**筆数** 富士見町402番外49筆  
**面積** 3万9133平方メートル  
**取得金額** 3億4862万3500円

**議員** 地域医療ネットワークシステム「とねっと」のシステム更新に向けた取り組み状況について伺います。

**健康医療部長** 本格稼働から3年が経過した平成27年8月に、これまでの事業の成果を検証し、システム更新に反映させるため、利根保健医療圏内の「とねっと」加入医療機関や消防署などを対象にアンケート調査を実施し、現在の結果を踏まえ、平成30年度のシステム更新に向け改善方法等を検討しています。

システム更新後、医師をはじめ、利用者の皆様にとってより使いやすいシステムに改善し、質の高い医療の提供や救急面でのさらなる活用、さらには健康管理面などにおいて、市民の皆様にもメリットとして還元されるシステムにし、この「とねっと」をICTを活用した地域医療連携における全国モデルとして発展させ、市民の皆様が安心していただける医療体制づくりに努めてまいります。

### 施政方針・平成29年度 一般会計予算

《健やかで豊かな心を育むまちづくり》を目指した取り組みについて

**議員** どのような子育て世代包括支援センターを設置するのかお伺いします。

**こども局長** 妊娠、出産、子育てまでの切れ目のない総合的相談や支援をワンストップで行うもので、保健師等の専門職が妊産婦等の状況を継続的に把握し、関係機関と協力しながら、必要な家庭に必要な支援をするための組織を想定しております。具体的には、こども局と健康医療部との連携がよいのか、別組織がよいのかなどを十分に検討してまいります。



## 平成29年度一般会計予算

### 《空家等解消対策事業》

**議員** 空家のデータベース更新方法及び、空家バンクの運用について伺います。

**環境安全部長** 本年1月末から稼働いたしました空家等管理システムに、毎年の実態調査や自治協力団体をはじめ地域の方からの苦情や相談内容、現地調査や所有者等の権利調査で確認した基本情報、指導内容や改善状況及び連絡者への報告状況などの処理経過等、日々変わる空家等の情報に乖離が生じないよう情報をリアルタイムに更新してまいります。

また、空家バンクの運用については、平成29年度に稼働する方向で進めており、稼働に当たっては、市の広報紙やホームページによる利用のPRを行うとともに、空家の所有者に対するアンケート調査において、利用希望のある方に対し、登録を呼びかけてまいります。

### 《かぞブランド創出事業》

**議員** 認定の要件と選考方法について伺います。

**経済部長** かぞブランドの認定の要件については、加須らしさ、他に比べての優位性・独自性、産品の信頼性・安全性、産品の市場性・将来性の4項目であり、全部で14の細目に分かれています。今年度は52点の申請があり、認定委員及び市民モニターにより評価を行った後、認定委員会を開催し、評価の内容を基に認定の可否について協議をし、37点をかぞブランドとして認定いたしました。



認定されたかぞブランドの一例



### 野中土地区画整理事業 特別会計予算

**議員** 事業計画変更後における市の負担額及び事業費増加の71%を占める雨水管整備を判断した時期について伺います。

**大利根総合支所長** 全体の資金計画については、現在の総事業費55億5400万円から17億4600万円増の73億円

に変更を予定しています。73億円のうち市の負担額は、国・

県補助金に係る負担分が約10億5000万円、地方特定道路が8億1000万円、市単独費が約23億6000万円、合計で42億2000万円です。変更前と比較しますと約15億6500万円が増額となります。なお、収入といたしまして、県道羽生栗橋線バypassに対する県補助金、約

### 加須市税条例等の一部を改正する条例

**議員** セルフメディケーション税制控除の条件と必要な証明について伺います。

**総務部長** この控除は、医療費控除の特例であり、平成29年1月1日から平成33年12月31日までの間に、スイッチOTC医薬品の購入費用を年間1万2000円を超えて支払った場合、10万円を限度とし、1万2000円を超える額をその年分の総所得金額等から控除するものです。健康

1億1600万円を新たに資金計画へ計上するとともに、保留地が2200平方メートル増加したことにより、6400万円

が増額となっております。また、雨水管整備の判断時期につきましては、平成24年度に仮換地指定率が80%を越え、本格的に道路整備が必要な状況となり、雨水管整備が必要となったため、平成25年度から道路整備と合わせて進めてきたところです。

の維持増進及び疾病の予防への取り組みとしてメタボ健診の特定健診、インフルエンザワクチン接種等の予防接種、勤務先で実施する定期健康診断、医療保険者が行う人間ドックや市が健康増進事業として行う健康診査、市が実施するがん検診のうちいずれか一つを受け、健診や予防接種等を受けた結果発行される領収書、または結果通知書が証明書類として必要となります。

なお、この特例控除と現行制度の医療費控除を同時に適用することはできません。

※スイッチOTC医薬品とは…薬局やドラッグストアで販売されている医薬品のうち、一定の医療用から転用された一般用医薬品等です。なお、対象商品の多くには税控除対象やOTC医薬品などの識別マークが表示されています。



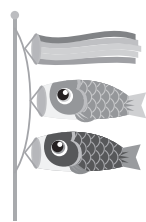
◎平成29年1月から購入したスイッチOTC医薬品の領収書等が必要になりますので、大切に保管してください

# ここが聞きたい！ 市政に対する一般質問

議員は、定例会において市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今定例会では、17人の議員が一般質問を行いました。質問の中から、主なものの要旨を質問者順に7～11ページに掲載しました。なお、詳細は会議録やホームページでもご覧頂くことができます。

## 一般質問事項（質問順）

- 1 酒巻ふみ議員（無所属）**
  - 加須市で全国にPRしている特産品の全国シェアの現況について
  - 耕作放棄地に対する今現在の具体的な対策について
  - 市内全ての農業用地で、この先後継者不足、その他で耕作不能となりそうな土地の見込みについて
  - 市内の太陽光発電設備の現在の設置状況について
  - 新しい循環型社会の実現に有効とされる、動物と植物のハイブリッド微細藻類ユーズレナ（和名ミドリムシ）に係る興味、研究さらにその先への感性について
- 2 森本寿子議員（公明党）**
  - 健康第一で元気な加須市を目指して
  - 障がい者就労支援について
  - 障がい者への投票支援について
  - 野中土地区画整理地内におけるまちづくりについて
- 3 大内清心議員（公明党）**
  - 地域包括ケアシステムによる安心な地域づくりについて
  - 認知症高齢者の見守りについて
  - 市民の安全を守る環境整備について
  - マイナンバーカードを活用した利便性の向上について
- 4 竹内政雄議員（創政会）**
  - 無料低額宿泊所（第2種社会福祉事業）について
  - 結婚に対する支援について
- 5 金子正則議員（新政会）**
  - 水深小学校体育館改築・校舎増築工事の進捗状況について
  - 水深小学校児童保育・待機児童の見通しについて
  - 水深幼稚園の現状について
  - 首都圏氾濫区域堤防強化対策について
  - 利根川水系連合・総合水防演習の目的及び内容について
- 6 池田年美議員（公明党）**
  - 母子健康手帳について
  - 加須市の広報活動について
  - 「ジュニア救命士」講習について
  - 小学校の英語教育について
  - 生活道路の整備、補修、管理
- 7 野中芳子議員（民進党）**
  - 生活道路の整備、補修、管理
- 8 斉藤理史議員（新政会）**
  - 小・中学校の教室へのエアコン設置について
  - 安心できる救急医療体制
- 9 吉田健一議員（創政会）**
  - 旧騎西高校跡地について
  - まちづくりについて
  - 子育て支援について
- 10 小林利一議員（創政会）**
  - 市内のアパート建設について
  - 学校ボランティアの安全対策について
  - 学校給食の無償化について
- 11 松本英子議員（日本共産党）**
  - 安全でおいしい学校給食について
  - 後期高齢者医療について
  - 子育て支援について
- 12 及川和子議員（日本共産党）**
  - ゆきとごいた教育について
  - コミュニティバスの運行について
  - 空家対策について
  - 新井好一議員（創政会）
  - 渡良瀬遊水地の活用について
  - カスリーン台風から70年あたり
- 13 新井好一議員（創政会）**
  - 空家対策について
  - 新井好一議員（創政会）
  - 渡良瀬遊水地の活用について
  - カスリーン台風から70年あたり
- 14 中條恵子議員（公明党）**
  - 医療体制の充実について
  - 地域医療ネットワークシステムとねっとについて
  - 「うごんのまちかぞ」で更なる地域活性化を
  - 水道管の管路整備や水道料金等について
  - 横断歩道など路面標示が摩耗した危険箇所の改善について
  - 小・中学生のスポーツ環境について
- 15 小林信雄議員（民進党）**
  - 水道管の管路整備や水道料金等について
  - 横断歩道など路面標示が摩耗した危険箇所の改善について
  - 小・中学生のスポーツ環境について
- 16 佐伯由恵議員（日本共産党）**
  - 高齢者の尊厳を守る介護保険について
  - 学校のエアコン設置について
  - 公共施設の整備について
  - 小坂徳威議員（日本共産党）
  - 高度急性期等の医療整備について
  - 介護保険制度について
  - 少子化対策について
  - 就学援助の拡充について
- 17 小坂徳威議員（日本共産党）**
  - 高度急性期等の医療整備について
  - 介護保険制度について
  - 少子化対策について
  - 就学援助の拡充について



## マイナンバーカード活用

### マイナンバーカードを活用した今後の取組は

答弁：セキュリティ対策がほぼ完了したことから、今後は、マイナンバーカードをはじめ、マイナンバー制度を活用した行政サービスのレベルアップを検討してまいりたいと考えております。

**大内 清心 議員**  
大内 国のマイナンバーカードの普及策として、健康保険証機能のマイナンバーカードへの切り替えや、運転免許証、診察券、キャッシュカードへの利用も検討しているようです。今後さらに、マイナンバーカードを普及させる施策も必要になると思いますが、マイナンバーカードを活用した今後の取組についてお伺いします。

市長 マイナンバー制度についてですが、市の情報システムに係るセキュリティ対策のレベルアップを図り、その取組がほぼ完了したため、今後、マイナンバーカードを活用した様々な行政サービスの円滑化などに目を向けていける状況になったところです。国は行政サービスをアップさせるため、この制度を導入したことから、積極的なマイナンバーカードの活用を自治体に投げかけております。市としては、システムの信頼性を十分確保しつつ、マイナンバーカードをはじめ、マイナンバー制度を活用した行政サービスのレベルアップを検討してまいりたいと考えております。

## 無料低額宿泊所

### 貧困ビジネスに対する市の考えは

答弁：市民の安心で安全な生活と、生活困難者の健康で文化的な生活を保障すること、これをいかに融合して解決策を見出すか今後も対応してまいりたいと考えております。

**竹内 政雄 議員**  
竹内 昨年8月に中心市街地に長い間空き家であった民間企業の独身寮を取得した市外の企業から、無料低額宿泊所の開設の申し出がありました。その後、自治会や近隣住民の皆様が、反対の立場で業者との話し合いが持たれましたが、法的には問題も少なく、施設は開設されたと聞いています。

今後ますます増え続ける空き家を利用した第一、第三の貧困ビジネスの進出が非常に懸念されます。貧困ビジネスに対する考えについてお伺いします。  
市長 今回の問題では、地元の皆様方にご心配と、苦勞をおかけしましたが、これを無にすることのない対応をする必要があると考えております。今回の事例を先行事例としながら、この問題が発生する可能性も含めて、対応の仕方を整理しておく必要があります。市民の皆様が安心して安全な生活を送れるように生活環境を守りながら、一方では生活困難者の健康で文化的な生活を保障することも市に求められる責任であります。これをいかに融合して最終的な解決策を見出すか今後も対応してまいりたいと考えております。

## 循環型社会の実現

### 動物と植物のハイブリッド微細藻類ユーグレナ(和名:ミドリムシ)の研究、さらにその先への感性は

答弁：循環型社会の実現に向けた可能性を秘めたバイオマスとして、今後の進展を注視してまいります。

**酒巻 ふみ 議員**  
酒巻 環境問題に関して、これから生きていくため空気をきれいにすることは、とても大切なことであります。新しい循環型社会の実現に有効とされる動物と植物のハイブリッド微細藻類ユーグレナ(和名:ミドリムシ)についての市の認識をお伺いします。

環境安全部長 地球温暖化対策として既に、火力発電所の排出ガスに含まれる二酸化炭素をユーグレナにより固定化させる実験が行われ、通常の空気中よりも増殖が促進される実証結果が得られたため、商業利用の可能性について検討が行われているようです。また、水質浄化対策として、下水処理過程で発生する二酸化炭素でユーグレナを培養することににより、下水中の窒素、リンを低減させる効果の実証実験も行われております。さらに、エネルギー対策として、航空機やバスの燃料への実用化の取組みが行われており、循環型社会の実現に向けた可能性を秘めたバイオマスとして、今後の進展を注視してまいります。

## 乳がん検診

### 乳がん検診における市の高濃度乳腺への対応は

答弁：乳がん検診の結果通知への高濃度乳腺に関する記載については、平成29年度の実施に向けて検討しているところです。

**森本 寿子 議員**  
森本 マンモグラフィ検診は世界的にも信頼性の高い乳がん検診ですが、マンモグラフィに向かない、異常が見えにくい高濃度乳房の方もおり、それが自身自身であることを多くの方は知りません。ぜひ、受診者の目線に立ち、正しい情報提供の方法を早急に検討するべきと思いますが、考えをお伺いします。

健康医療部長 乳がん検診の結果は、国の指針に基づき、視触診とマンモグラフィの結果を総合的に判断して受診者の方に通知しており、高濃度乳腺を特出して判断してはおりません。高濃度乳腺も乳がんもマンモグラフィでは白く写るため、がんを発見しにくく、発症リスクも高まることから、自分自身の乳腺濃度を知ることが大切であると認識しており、検診の結果通知への記載について、平成29年度の実施に向けて検討しています。その場合には、エコー検査を実施している医療機関の情報も伝える必要があることから、市内及び近隣の医療機関でのエコー検査の実施状況を調査し、医師会の先生方とも協議を重ね、調整してまいりたいと存じます。

## 教育環境の充実

### 小・中学校の教室にエアコンの設置を

答弁：今後とも熱中症予防に万全を期しながら、まずは老朽化が深刻になっている校舎等の大規模改造工事を最優先に、実施してまいります。

**野中 若子 議員**  
野中 加須市隣接の市町にエアコンが整備される中、当市で設置を進めない理由を伺います。財政面が一因ならば目的を示し、ふるさと納税で寄付を募ってはと思いません。併せてエアコン設置に対する考えをお伺いします。

**総合政策部長** 教育の分野のための寄付金につきましては、有用な人材育成を図るため奨学制度の財源としており、今後も同制度に活用してまいりたいと考えていることから、ふるさと納税の使途を学校のエアコン整備に指定して寄付金を募ることは現在考えておりません。

**教育長** これまでの総合的な暑さ対策を継続し、子どもたちの健康状況を注意深く見守りながら適切に対処し、熱中症予防に万全を期してまいりたいと思っております。

## 旧騎西高校跡地の活用等

### 旧騎西高校跡地の活用は、また、地名変更についての考えは

答弁：サッカーを中心とした施設に活用するという方向性が打ち出されており、地名については変更せず、旧来どおりでよいと思っております。

**斉藤 理史 議員**  
斉藤 旧騎西高校跡地利用については、今年度、未利用施設の活用に関する調整会議が立ち上がりまして、協議の経過について伺います。

**市長** 市としてスポーツ関係の活用を県に要望してききました結果、サッカーを中心とした施設にする方向性が

## 子育て支援

### 水深小学校学童保育の待機児童の見通しと指導員確保の取組みは

答弁：定員数を上回る申請や指導員不足により、48名の待機児童が見込まれることは誠に残念です。指導員の確保により、待機児童の減少を図ってまいります。

**金子 正則 議員**  
金子 現在、水深小学校学童保育における待機児童は13名です。新年度1年生の児童数の見込みは127名で4クラスとなり、全校児童数は600名を超えます。新年度より6年生まで学童保育が始まるという中、また、児童数が増加する中、待機児童の見通し及び指導員確保の取組みについてお伺いします。

**子ども局長** 水深小学校における待機児童の見通しについては、児童数の増加に対応するため3室目の整備を行い準備してまいりましたが、定員数を上回る申請や指導員不足により、48名の待機児童が見込まれることは誠に残念です。水深小学校以外の放課後児童健全育成室を含め、待機児童の主たる要因である指導員不足の解消については、市報やホームページ等様々な機会を通じて募集を行っております。

**広報の充実**  
また、指導員の声を反映した形で短時間勤務の導入を図るなど柔軟な勤務体制とし、時給についても見直しを行い、働きやすい環境づくりに努め、指導員の確保により、待機児童の減少を図ってまいります。

## 市の情報発信の手段としてLINEの活用についての考えは

答弁：今後、加須市の公式LINEが開設できる見込みです。今後も、目まぐるしく変革をする情報提供の仕組みについても的確に対応してまいりたいと存じます。

**池田 年美 議員**  
池田 市の情報発信の手段は、多い方が望ましいと考えます。あらゆる世代で利用者を拡大しているLINEは地方自治体などの公共サービス向けのパブリックアカウントの場合、「友だち」の上限はなく、無料で利用できます。情報を迅速に届けられるため、災害などの緊急時の情報発信に役立ちます。

**総合政策部長** LINEの必要性は認識しており、活用を検討してまいりました。市役所内のインターネット環境が住民情報システムと完全に分離されたセキュリティ対策が確立できたことから、今後は加須市の公式LINEが開設できる見込みです。これをもってホームページ、YouTube、ツイッター、フェイスブック、LINEと、主要な情報発信手段が整えられ、より多くの方に市の情報を提供できる環境となります。今後も、目まぐるしく変革をする情報提供の仕組みについても的確に対応してまいりたいと存じます。



## 子育て支援

### 公立学童保育の待機児童ゼロに向けた考えは

**答弁：**希望する方は全員受け入れるという基本方針のもと、今後は今までの考えを根本的に変え、教育委員会と一緒に対応し、全力を挙げて対処してまいります。

**松本 英子 議員**  
松本 新年度の公立学童保育の申請者1033人のうち、現在、約2割にあたる191人が、待機児童となっており、希望する全ての児童を受け入れていくべきであると思っております。そのためには、さらなる施設の改善、指導員の処遇改善が必要と考えます。

**市長** 利用を希望する方を全員受け入れるという基本方針のもと、対応してまいります。また、予測を超える利用希望者の増加により、残念ながら多くの待機児童が発生しております。この問題は、施設と指導員確保の両面がそろわなければ解消はできませんが、特に指導員の確保の面で十分な状況に至っていないというのが現状でございます。今後は、今までの考えを根本的に変え、教育委員会と一緒に対応していくなど、全力を挙げて対処してまいりたいと考えております。

## 教育行政

### ゆきとどいた教育についての考えは

**答弁：**子どもにとって最大の教育環境は教員です。子どもたちのためにあらゆる教育資源を活用しながら、取り組んでまいりたいと考えております。

**及川 和子 議員**  
及川 新年度の教育活動補助員及び介助員の配置は、現場の声、児童・生徒の状況に応じた配置をし、代替教員の確保については、病休、産休を取得した教員が安心して復帰できるように、教育委員会に責任をもって当たっていただきたいと思っております。一番に考えることは、子どもたちが楽しい学校生活を送れるように教員の配置、また学習支援、生活支援の体制をとることだと思っておりますが、考えをお伺いします。

**教育長** 本市の将来にとつて、最大の宝は子どもたちであり、教職員が一丸となつて指導や支援に努めてまいります。充実した教育活動を推進するため、代替教員を適切に配置するよう努めるとともに、個に応じたきめ細やかな指導の充実を図るため、教育活動補助員、障がい児介助員、幼稚園補助員を配置し、教育的ニーズに応えるよう積極的に支援してまいります。子どもにとって最大の教育環境は教員です。子どもたちのためにあらゆる教育資源を活用しながら、取り組んでまいりたいと考えております。

## 子育て支援

### 子どもの居場所である児童館の状況と活用について

**答弁：**地域との協働を念頭に市直営でイベントを実施し、当面の間、現状どおり運営してまいりたいと考えております。

**吉田 健一 議員**  
吉田 公立の3児童館を見学させていただきましたが、児童館の活用に関心を持っていく必要があると感じました。予算が厳しい中、どのように施策を充実させていくのか、人をどう配置していくのか。状況によっては指定管理者制度を利用し、全く視点が違った中で児童館の活用というものを考えていけるのか、お伺いします。

**子ども局長** 過去5年間の利用者数の推移を見ますと、加須児童館、花崎児童館は、おおむね増加傾向にあり、利根川こども館は、昨年同時期と比較すると減少しておりますが、平成27年度までは順調に伸びております。また、イベントについては職員の創意工夫のもと、地域との協働を念頭に市直営で実施しております。利用者への推移を勘案しますとおおむね好評を得ていると認識しており、民間委託の導入については、メリット・デメリット、費用対効果、今後の利用者ニーズ等、また指定管理者制度という手法も含め、研究したいと考えております。当面の間は、現状どおり運営してまいりたいと考えております。

## まちづくり

### 調整区域内でアパート建設 開発行為に対する市の考えは

**答弁：**市の人口動態や土地利用に影響を及ぼすことから、区域の見直しや建てられる建築物も含めて、適時適切に検討してまいりたいと考えております。

**小林 利一 議員**  
小林 人口減少で需要が減少するはずのアパートの建築が増えているという異変が起きている中、市内全域において空家や空部屋が増えている現状です。郊外や市街化調整区域内でのアパート建設が増加しており、今後のまちづくりに支障をきたすのではと危惧してまいります。調整区域内でのアパート建設に規制をかけ、都市計画法第34条第11号区域の見直しを検討し、自然環境との調和も考慮していくべきと考えますが、今後の対策についてお伺いします。

**建設部長** 平成12年の都市計画法の改正により、市街化調整区域内の一部の区域における住宅等の開発を可能とする第34条第11号の基準が追加されました。この制度につきましては、市の人口動態や土地利用に影響を及ぼすことから、県の区域指定運用方針などにより、必要に応じて指定した区域の状況等の確認を行っております。今後も当制度を有効かつ効果的に活用していく観点から、区域の見直しや建てられる建築物も含めて、適時適切に検討してまいりたいと考えております。

安心・安全な水の安定供給

### 有収率減少の原因及び石綿セメント管の現状と今後について

答弁：今後も引き続き石綿セメント管の更新・耐震化事業に積極的に取り組むとともに、国の交付金等を有効活用し、計画的に事業を進めてまいりたいと考えております。

**小林 信雄 議員**  
小林 水道事業は、経費のほとんどを水道料金の収入で賄うことになっております。平成26年度末の市の有収率は86・45%となっており、平成27年度決算では前年度比約1・4%低下しました。また、漏水事故による修繕工事費などを含めると損害は膨らんでいきます。漏水原因は老朽化した石綿セメント管などとされており、計画的にその更新を推進しているとのことですが、有収率減少の原因及び石綿セメント管の現状と今後についてお伺いします。

**上下水道部長** 有収率の減少原因につきましては、特に石綿セメント管等の配水管や、給水管の老朽化した継ぎ手部からの漏水が主な原因と考えております。平成27年度末の現状は、水道管の総延長に対する石綿セメント管の残存延長の残存率は約9・2%です。今後につきましても、引き続き石綿セメント管の更新・耐震化事業に積極的に取り組むとともに、国の交付金等を有効活用し、安定供給を確保するため、計画的に事業を進めてまいりたいと考えております。

渡良瀬遊水地活用

### 三県境、関東どまんなか連携事業についての取り組み状況は

答弁：付近の道路から三県境への遊歩道の整備、道の駅きたかわべから三県境への誘導案内看板や路面標示等の整備を2市1町の共同により予定しています。

**新井 好一 議員**  
新井 平成28年1月に三県境の測量が行われ、3月に県境確定の協定化が進んでいる中で、三県境、関東どまんなか連携事業についての進捗状況及び道の駅きたかわべを今後観光の拠点として活用するに当たり、周辺道路の整備についてお伺いします。

となる記念写真撮影用の看板を作製し、設置する予定です。さらに平成28年10月からの観光ガイドの配置、第4回渡良瀬遊水地まつりinKAZOの開催についても当交付金を充てたものです。今後は付近の道路から三県境への遊歩道の整備、道の駅きたかわべから三県境への誘導案内看板や、路面標示等の整備を2市1町の共同により予定しております。さらに、渡良瀬遊水地の中核施設としての機能充実を図るため、道の駅きたかわべ販売施設の売り場面積の拡大等を行う予定です。

介護保険制度

### 高齢者の尊厳を守る介護保険についての考えは

答弁：利用者の自立支援のためのサービス提供が確保されるよう、県と連携をとって対応していくことが必要だと考えております。

**佐伯 由恵 議員**  
佐伯 介護保険の目的は高齢者の尊厳を守り、必要なサービスを提供することです。介護が必要になっても、人生の最期の瞬間まで人間としての尊厳は守られなければならないかもしれません。しかし、今回事業所の指定権限が踏みにじられていく現状があります。このようなことを繰り返さないために、厳しい指導を求めるとともに高齢者の尊厳を守る介護保険に向け、全力で取り組んでいきたいと思っておりますが、考えをお伺いします。

**福祉部長** 介護サービス事業者は、県や市の指定を受け、サービスを提供しております。指定権者には、指定業者に対し、改善するための勧告、命令等を行う権限があります。市も保険者として必要であると判断した場合は、当該事業所の指定権者である県へ情報提供を行い連携して対応し、利用者の自立支援のためのサービス提供が確保されるよう、適切に対応してまいります。

高齢者肺炎球菌予防接種

### 国の助成が65歳限定となる平成31年4月以降の助成に関する市の考え方は

答弁：市では独自に65歳以上の方のうち、過去に一度も肺炎球菌ワクチンを接種されていない方を対象に、引き続き助成をしていく考えです。

**中條 恵子 議員**  
中條 高齢者で肺炎にかかった人の半数近くの方が、肺炎球菌が原因であると考え、ワクチン接種が有効であることから、本市においても高齢者肺炎球菌ワクチンの接種費用の一部助成を、国の接種費用の一部助成に先行し実施してまいりました。

**健康医療部長** 市といたしましては、平成31年4月から国の定期接種対象者が65歳限定となりましても、市独自の措置として65歳以上の方全員を対象に助成を実施していく方向で考えております。

平成28年度 議会傍聴者数

定例会名	内容	人数
第2回(6月)定例会	本会議	75人
	常任委員会	1人
第3回(9月)定例会	本会議	95人
	常任委員会	0人
	決算特別委員会	36人
第4回(12月)定例会	本会議	53人
	常任委員会	1人
第1回(平成29.3月)定例会	本会議	78人
	常任委員会	0人
	予算特別委員会	48人
合計		387人

医療体制の整備

済生会病院に対する財政支援の考え方は

答弁：基金のほか、地方債の活用も一つの手法であります。財源バランス全体を見ながら対応していく必要があると考えております。

小坂 徳蔵 議員

小坂 済生会病院が本館新築を急いでいる思いが伝わってくる中で、市として具体的な準備をぬかりなく行っておく必要があり。重要なことは、「財政支援によって、現行の行政サービスに影響を及ぼさないこと」、「公的病院に対する財政支援に充当率75%の起債を活用すること」、「財政支援は病院誘致の恩恵を享受する後年度の市民も行政の公平性の原則から負担すること」この3点であると思います。考えをお伺いします。

市長 積み立てた医療体制確保基金30億円のさらなる上乗せ分の確保について、地方債の活用というご提案がございました。これも一つの手法であると考えておりますが、私は、市の財政運営の基本姿勢である収支の均衡、債務残高の圧縮、将来への備えの基本姿勢は崩すべきでないと考えております。それらを念頭に、財源バランス全体を見ながら対応していく必要があると考えております。その際には、当然ですが議会にご相談申し上げなければならぬと考えているところであります。

議案に対する討論

本会議において、採決の前に、議案に対する討論が行われました。討論の一部を掲載いたします。

平成29年度一般会計当初予算

反対討論

新年度予算を詳細に分析し、かつ審議を通して市民の利益を守る立場から、到底容認できない問題があります。

第一に一番に祝福すべき長寿になられた白寿と百寿の敬老祝い金を半額に減らすなど、敬老祝い金を大幅に減額していること。第二に小・中学校にエアコンを設置する予算措置がないこと。第三に木造住宅耐震化補助が県内40市の中で最低水準にあること。第四に個人番号制度、マイナンバー

賛成討論

にかかわる問題です。とりわけ、個人番号を使う住民票のコンビニ交付は、費用対効果を一切無視して実施しておりません。第五に失敗が明白になった野中地区の開発に新たに17億円もの税金を投入すること。第六に同和事業の継続など容認できない問題について指摘し、本案に反対するものです。

合併から間もなく7年が経過し、市民と協働による新市の土台づくりも順調に進んできました。こうした中、平成29年度予算は少子高齢化の進展による人口の構造の変化等を考慮し、移住・定住促進などの人口減少対策、済生会病院の誘致をはじめとした今後の医療体制の確保、社会保障制度の問題や公共施設の適正管理、インフラの老朽化対策等、新たな課題へ対応する予算となっております。また、第二次加須市行政経営プランに基づき、行財政改革と財政健全化をさらに推進するため、収支の均衡、債務残高の圧縮、将来への備えの三つを財政運営の基本姿勢としております。

この予算が、「協働による人も地域も元氣な加須市づくり」を推進し、将来都市像である「水と緑と文化の調和した元氣都市かぞ」の実現を強く推進する予算であると確信し、賛成といたします。



## 平成29年第1回定例会 議案等の審議結果

○賛成、×反対

議案番号等	議案名等	会派名等						議決結果
		新政会 (8人)	創政会 (9人)	民進党 (2人)	公明党 (4人)	日本 共産党 (4人)	無所属 (1人)	
市長 提 出 議 案	1 平成29年度加須市一般会計予算	○	○	○	○	×	○	可決
	2 平成29年度加須市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	○	○	○	○	×	○	可決
	3 平成29年度加須市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
	4 平成29年度加須市国民健康保険直営診療所特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
	5 平成29年度加須市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	×	○	可決
	6 平成29年度加須市介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	×	○	可決
	7 平成29年度加須市農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	×	○	可決
	8 平成29年度加須都市計画事業不動岡土地地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
	9 平成29年度加須都市計画事業三保第二土地地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
	10 平成29年度加須都市計画事業野中土地地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	×	○	可決
	11 平成29年度加須都市計画事業栗橋駅西(大利根地区)土地地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	×	○	可決
	12 平成29年度河野博士育英事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
	13 平成29年度加須市水道事業会計予算	○	○	○	○	×	○	可決
	14 平成29年度加須市下水道事業会計予算	○	○	○	○	×	○	可決
	15 平成28年度加須市一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	可決
	16 平成28年度加須市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	可決
	17 平成28年度加須都市計画事業野中土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
	18 平成28年度河野博士育英事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	可決
	19 加須市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
	20 加須市職員の配偶者同行休業に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
	21 加須市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
	22 加須市特別職職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
	23 加須市税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	可決
	24 加須市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決

議案番号等	議案名等	会派名等						議決結果
		新政会 (8人)	創政会 (9人)	民進党 (2人)	公明党 (4人)	日本 共産党 (4人)	無所属 (1人)	
25	加須市土地開発基金条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
26	加須市人権施策推進審議会条例及び加須市いじめの防止等のための組織に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
27	加須市自転車の安全利用に関する条例	○	○	○	○	○	○	可決
28	加須市立保育所条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
29	児童福祉法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	可決
30	加須市敬老祝金贈呈に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	可決
31	加須市在宅重度心身障害者手当支給条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
32	加須市介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
33	加須市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
34	加須市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
35	加須市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
36	財産の取得について	○	○	○	○	○	○	可決
37	市道路線の認定について(開発行為に伴うもの) ※市道5572号線ほか11路線	○	○	○	○	○	○	可決
38	市道路線の廃止について(開発行為に伴うもの) ※市道5198号線ほか5路線	○	○	○	○	○	○	可決
39	市道路線の認定について(首都圏氾濫区域堤防強化対策事業に伴うもの) ※市道大2185号線ほか3路線	○	○	○	○	○	○	可決
40	市道路線の廃止について(首都圏氾濫区域堤防強化対策事業に伴うもの) ※市道大2185号線ほか3路線	○	○	○	○	○	○	可決
41	市道路線の認定について(一般国道125号加須羽生バイパスの整備に伴うもの) ※市道165号線ほか4路線	○	○	○	○	○	○	可決
42	市道路線の廃止について(道路改良事業に伴うもの) ※市道騎3726号線	○	○	○	○	○	○	可決
43	財産の取得の変更について	○	○	○	○	○	○	可決
44 ↳ 58	加須市農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	同意
59	平成28年度加須市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	可決
議員修正案	第1号議案平成29年度加須市一般会計予算に対する修正案	×	×	×	×	○	×	否決

# 委員会の審議内容

各常任委員会は、2月28日、付託された特別会計当初予算等の18議案（総務常任委員会3議案、民生教育常任委員会7議案、産業建設常任委員会8議案）について審査を行いました。

また、予算特別委員会（各会派から選出された委員で構成）は、3月8日、9日、10日及び14日の4日間で一般会計当初予算について審査を行いました。

なお、委員会の主な審査内容は、次のとおりです。

## 総務常任委員会

3議案 可決

委員長 小坂 裕  
副委員長 中條恵子  
委員 池田年美、金子正則、新井好一、平井喜一郎、小勝裕真、野中芳子、松本英子、小坂徳藏

### 《一般会計補正予算（第6号）》

#### ・水と緑と文化のまちづくり 基金事業

**問** ふるさと納税に係る返礼品の考え方は。

**答** 本来のふるさと納税の趣旨にのっとった制度の運用を図っており、今後もサイト上で市の特産品をPRするなど、可能な範囲で本市の知名度の向上に資する取り組みを推進します。



#### ・道の駅きたかわべ物産販売 施設管理運営事業

**問** 地方創生加速化交付金と地方創生拠点整備交付金の関連は。

**答** 関東どまん中連携事業として三県境が地方創生加速化交付金の採択を受け、栃木市及び板倉町と連携し、地方創

生の取り組みを進めており、現在、ソフト面において板倉町が中心となり、PR事業等を行っています。今後、ハード面において三県境の観光面におけるビクターセンター的な役割を担う道の駅きたかわべを地方創生拠点整備交付金を利用して整備をすすめていきます。

### 《加須市税条例等の一部を改正する条例》

**問** 法人市民税法人税割の税率の引き下げに伴う影響額は。

**答** 平成28年度当初予算における法人税割額を基に試算した結果、平成31年10月1日の消費税率10%への引き上げ時に、法人税割の標準税率を引き下げるため、平成32年度については、1億39万2000円、平成33年度以降については、通年で2億78万4000円の減収となる見込みです。

## 民生教育常任委員会

7議案 可決

委員長 柿沼秀雄  
副委員長 斉藤理史  
委員 大内清心、及川和子、小林利一、福島正夫、竹内政雄、吉田健一、酒巻ふみ

### 《国民健康保険事業》

**問** 一人当たりの医療費の状況は。

**答** 平成27年度の実績は、33万2617円となっており、県内63市町村中30位です。

### 《後期高齢者医療》

**問** 保険料の軽減措置の変更内容は。

**答** 均等割額の9割、8・5割軽減については据え置き、所得割額の5割軽減については、平成29年度から2割軽減、平成30年度から軽減なしに変更し、被扶養者の均等割額の軽減は9割軽減から平成29年度に7割、平成30年度に5割、平成31年度からは資格取得から2年間のみ5割軽減、3年目以降軽減なしに変更になります。平成29年度は特例軽減の見直しに加えて所得基準額を増額して軽減対象者の拡大を図ります。

### 《介護保険事業》

**問** ふれあいサロン事業の進捗状況は。

**答** 平成27年度末で98箇所、平成28年度新規で10箇所となっており、179ある自治会単位全てに設置していく予定です。



### 《国民健康保険直営診療所》

**問** 施設整備等基金の残高は。

**答** 平成29年1月末現在で、約2325万円の残高となっています。

### 《国民健康保険税条例の一部を改正する条例》

**問** 条例改正により影響を受ける世帯数及びその割合は。

**答** 1万4811世帯、約75%が減額に、3778世帯、約20%が増額になり、1072世帯、約5%は影響がありません。

## 産業建設常任委員会

8 議案 可決

委員長 小林信雄  
副委員長 齋藤和雄  
委員 鎌田勝義、栗原中良、田佐伯由、森本久才、鈴木正行、松本

### 《都市計画事業不動産岡土地区画整理事業》

問 本特別会計の今後の扱いは。

答 平成29年度が清算金納付金の最終納入年度であり、その後決算を行い、平成30年度に特別会計の閉鎖を予定しています。

### 《水道事業会計》

問 浄水場の統廃合計画については。

答 平成25年3月に策定した水道ビジョンに基づき、将来の水需要を考慮し、現在の9浄水場から平成44年度に5浄水場に統廃合する計画です。

### 《下水道事業会計》

問 川口地区の整備計画の予定は。

答 平成29年度から平成30年度にかけて幹線工事を行い、平成30年度から面整備を進め、平成34年度の完了を指す計画です。



### 《都市計画事業栗橋駅西（大和地区）土地区画整理事業》

問 本事業の今後の予定は。

答 清算金の徴収・交付が終わり、登記簿の書き換えが済めば事業完了となります。

### 《農業集落排水事業》

問 現在の加入率、及び新年度の加入率目標は。

答 今年1月末現在73・46%であり、平成29年度の目標は77・8%です。

### 《自転車の安全利用に関する条例》

問 罰則規定の対象は。

答 道路交通法での主な罰則規定として、右側通行、飲酒運転、二人乗り、並進、無灯火、傘差し運転、携帯電話使用、イヤホン使用等が対象となります。

## 予算特別委員会

1 議案 可決

委員長 小林利一  
副委員長 森本寿子  
委員 鈴木久才、齋藤和雄、吉田健一、金子正則、小坂徳藏

### 《一般会計当初予算》

問 固定資産税に関し、土地の下落状況は。

答 平成28年7月1日に時点修正を実施した結果、対前年度比0・5%下落しており、地域別に加須地域が0・4%、騎西地域が0・6%、北川辺地域が1・5%とそれぞれ下落し、大和根地域については、0・2%の上昇となりました。

なお、大和根地域の上昇した要因は、工場が立地している地点の上昇幅が大きかったことが要因の一つと考えられます。

問 加須の農業担い手塾の計画は。

答 元県普及指導員による野菜作り指導や、株式会社かぞ農業公社社員による機械操作等の実技指導、6次産業化や販売の実践等を計画しています。なお、新年度は20人を募集する予定で、市内在住・



在勤者のほか、将来的に加須市内で就農を考えている方も対象とし、受講者を増やしていく予定です。

問 橋りょうの長寿命化及び耐震化に伴う今後の点検予定は。

答 平成29年度は148橋分の点検を予定しており、平成30年度までには市が管理する1107橋すべての点検を終了させる予定です。

問 新年度から募集する学生消防団員の活動内容は。

答 今後、消防団本部や平成国際大学と協議を重ねながら、火災予防の啓発、災害時における避難誘導、避難所での運営支援等の活動をお願いする予定です。

問 加須市民運動公園野球場再整備工事の主な内容は。

答 管理棟やバックネットの撤去・新設のほか、観客席、ブルペン、選手名ボードの設置や防球ネット、ダッグアウト、内外野フェンス、スコアボード等の改修が主なものであり、シャワー室については、加須市民体育館のシャワー室をご利用いただく予定で考えています。



問 電力供給契約におけるPPSの導入状況は。

答 平成29年度から新たに3年間、対象となる、全80施設についてPPS事業者と電力供給契約を締結しており、3年間で約2億1000万円の経費の削減が見込めます。

※ PPS事業者：特定規模電気事業者

# 議会改革に関するアンケートの集計結果を 市民の皆様にお知らせします

加須市議会では、市民との連携・協働を推進し、開かれた議会を目指すため、議会改革特別委員会を設置し、議会改革に取り組んでいます。

現在は、市議会の議会運営の最高法規を定める「加須市議会基本条例」の制定に向け、協議・検討を進めております。

そこで、今後の議会改革の参考とさせていただくため、このたびアンケート調査を実施いたしましたところ、計271人の方からご回答をいただきましたので、その集計結果を報告いたします。なお、自由意見につきましては、後日市議会ホームページにて掲載させていただきます。

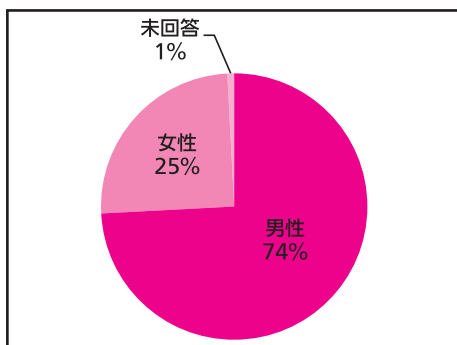
当アンケート調査にご理解とご協力をいただき、また貴重なご意見等をお寄せいただきましたことに対し、厚く御礼申し上げます。

- 実施期間 平成29年2月15日から3月10日まで
- 実施方法 ・市内全世帯に配布のかぞ市議会だより第30号アンケート用紙の返信ハガキによる回答  
・パソコンやスマートフォンからのアンケートフォームによる回答
- 回答者数 計271人  
※先行調査にご協力いただいた成人式出席者10人及び平成国際大学1年生37人を含む。

## 問1. 性別

男性：女性比率、3：1の割合で回答をいただきました。

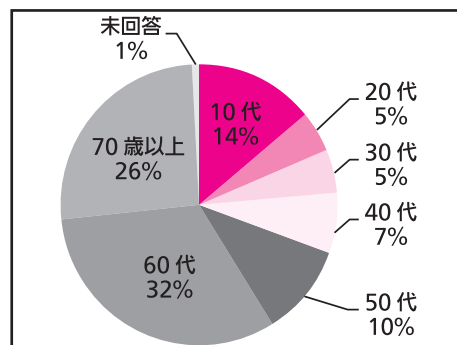
男性	女性	未回答
201	68	2



## 問2. 年齢

60代以上の方からの回答が約6割を占めております。なお10代の方からの回答の多くは、平成国際大学生からいただいたものです。

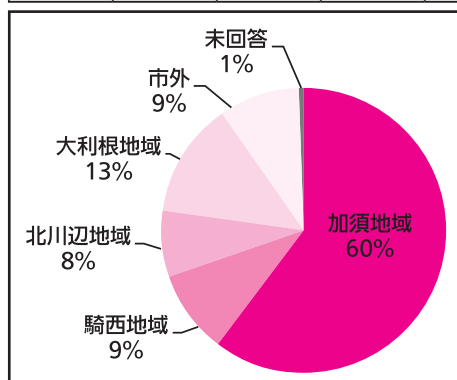
10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	未回答
38	13	13	19	29	87	70	2



## 問3. 住まい

加須地域の方からの回答が6割を占め、次いで大利根地域、騎西地域、市外、北川辺地域の方となっております。

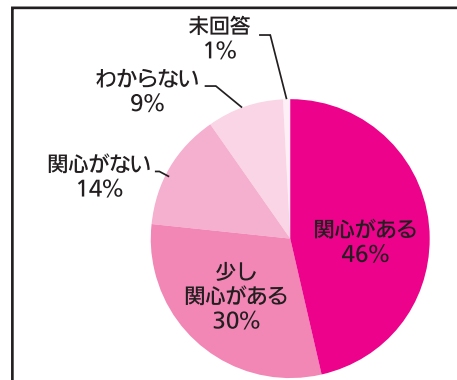
加須地域	騎西地域	北川辺地域	大利根地域	市外	未回答
164	25	21	35	25	1



## 問4. あなたは、加須市議会に関心がありますか？

関心があると回答された方が全体の46%、少し関心がある方を合わせると76%の方が、市議会に対し関心を持たれている結果となりました。

関心がある	少し関心がある	関心がない	わからない	未回答
126	82	37	24	2

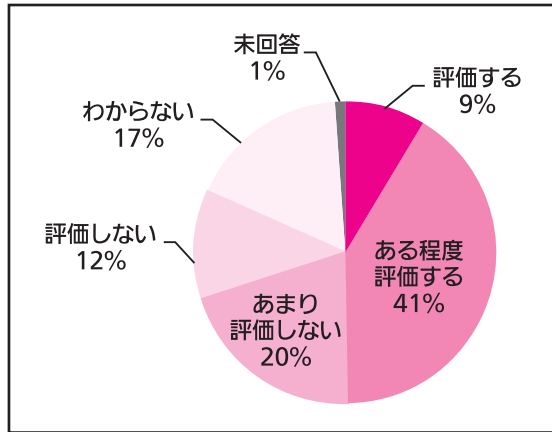




問5. あなたは、加須市議会をどのように評価しますか？

評価する及びある程度評価する方が全体の50%で、あまり評価しない及び評価しない方の32%を上回る結果となりました。

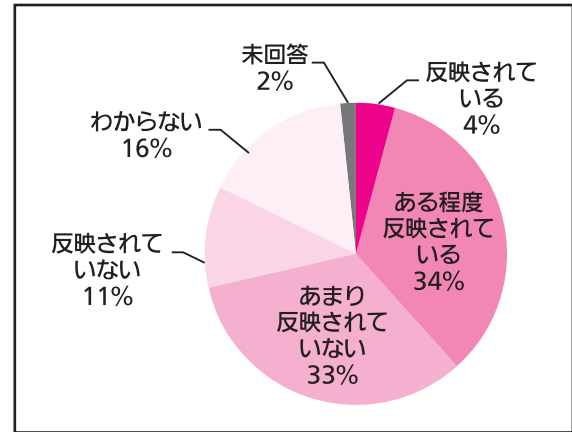
評価する	ある程度評価する	あまり評価しない	評価しない	わからない	未回答
24	111	55	32	46	3



問6. あなたは、加須市議会に市民の声が反映されていると思いますか？

反映されている及びある程度反映されているの方が全体の38%で、あまり反映されていない及び反映されていないとの44%を下回る結果となりました。

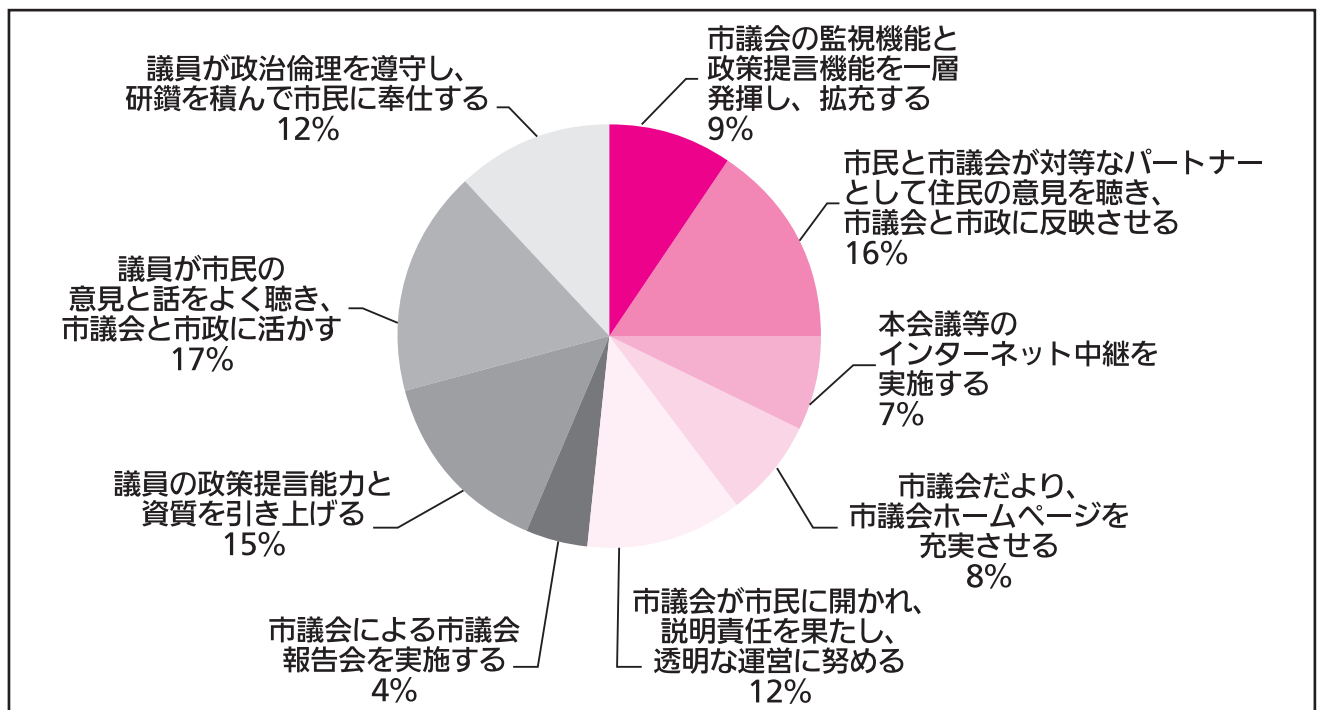
反映されている	ある程度反映されている	あまり反映されていない	反映されていない	わからない	未回答
12	92	90	29	44	4



問7. あなたは、どのような加須市議会の改革が必要と思いますか？（3つまで回答可）

「議員が市民の意見と話をよく聴き、市議会と市政に活かす」と回答された方が17%で最も多く、次いで「市民と市議会が対等なパートナーとして住民の意見を聴き、市議会と市政に反映させる」、「議員の政策提言能力と資質を引き上げる」がほぼ同程度の割合で続く結果となりました。

市議会の監視機能と政策提言機能を一層発揮し、拡充する	市民と市議会が対等なパートナーとして住民の意見を聴き、市議会と市政に反映させる	本会議等のインターネット中継を実施する	市議会だより、市議会ホームページを充実させる	市議会が市民に開かれ、説明責任を果たし、透明な運営に努める	市議会による市議会報告会を実施する	議員の政策提言能力と資質を引き上げる	議員が市民の意見と話をよく聴き、市議会と市政に活かす	議員が政治倫理を遵守し、研鑽を積んで市民に奉仕する
66	110	50	53	83	32	102	119	83



## 議員活動紹介

### —こんな事業に参加しました—



地域医療ネットワークシンポジウム  
2月25日(土) 蓮田市総合文化会館ハストピアにおいて



加須市民の日記念表彰式  
3月23日(木) パストラルかぞにおいて



埼玉東部消防組合加須消防署大利根分署施設内覧会  
3月31日(金) 加須消防署大利根分署において

### 第1回定例会 会期日程

- 2. 1 7 (金) 本会議
- 2. 2 4 (金) 本会議
- 2. 2 7 (月) 本会議
- 2. 2 8 (火) 常任委員会
- 3. 1 (水) 本会議 (一般質問)
- 3. 2 (木) 本会議 (一般質問)
- 3. 6 (月) 本会議 (一般質問)
- 3. 7 (火) 本会議 (一般質問)
- 3. 8 (水) 予算特別委員会
- 3. 9 (木) 予算特別委員会
- 3. 1 0 (金) 予算特別委員会
- 3. 1 4 (火) 予算特別委員会
- 3. 1 7 (金) 本会議

### 編集後記

「議会改革に関するアンケート」に多くの皆様から、ご協力いただきましたことに、改めて感謝申し上げます。市民の皆様の声を活かして開かれた議会を目指し、議会改革に取り組んでまいります。

また、平成29年第1回定例会において、新年度の予算が成立しました。

最優先の取組として、済生会病院誘致事業を掲げておりますが「協働による人も地域も元気な加須市づくり」の実現に向け、議会も一体となって取り組んでまいります。

新年度が始まり2ヶ月が経とうとしておりますが、新しい生活環境には慣れましたでしょうか？

これからも市民の皆様とともに素晴らしい加須市を作って行きたいと思えます。今後とも、市民の皆様の声をお聞かせください。

(編集委員 金子正則)

### 市議会だより編集委員会

委員長	竹内政雄	副委員長	齊藤理史
委員	及川和子	小勝裕真	小林利一
	森本寿子	鈴木久才	金子正則

### あなたも議会を傍聴しませんか。

議会の傍聴は、市政の方針等を知る良い機会です。

平成29年第2回定例会は、6月中旬から行われる予定です。

皆様の傍聴をお待ちしています。

リサイクル適性(A)  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

